

# 社協 那加三支部だより

平成 6 年 3 月 15 日 No.12

編集・発行

各務原市

社会福祉協議会

那加三支部

## 那加第三小学校訪問

### 福祉の心の芽はすくすくと育っています

支部では、4年前から学校にお願いして、夏の暑中見舞と正月の年賀状をねたきり老人さんや、ひとり暮らし老人さんに出して頂いています。

“6年生・岩村由紀子さんは3年生の時、ねたきりの片岡さんに出した年賀状が縁で、以来ずっと、奥さんの綾子さんとの文通がつづき、一昨年の祖父母授業参観には、わざわざ来て下さったそうです。丁度、実のお孫さんのように。綾子さんからのご返事……「お手紙ありがとう。おじいちゃんが無くなってからもう6ヶ月になりました。早いものですね。私は毎朝一生成けんめいゲートボールをやっています。健康のためです。おかげで風邪一つひいた事が有りません。あなたもお身体を大事にして、勉強に励んで下さい。」”

あたたかい心と心のつながりです。



岩村由紀子さん



片岡さんからのご返事

第12回福祉フェスティバルが昨年9月12日に催されました  
手と手、心と心のふれあう福祉のまちづくりをめざして



老いも若きも、障害のある人も健康な人も、その地域に住むみんなが助けあい、思いやりの心と心で、しあわせな「まちづくり」をする。これが福祉のまちづくりでしょう。

行政による福祉施策の充実とともに、わたしたち地域住民による福祉活動の活発化が非常に大切だと思われまます。

このフェスティバルにはいろいろなボランティア活動が見られました。これなら自分でもできると言うものがあったと思われまます。

毎年9月第2日曜日に開催されまます。支部の活動ぶりを展示したコーナーも設けられまます。ぜひ見に来て下さい。

## 平成5年 後期の活動をふりかえって

8月7日 なか21モール歩行者天国にて  
那加三支部『福祉の店』開く

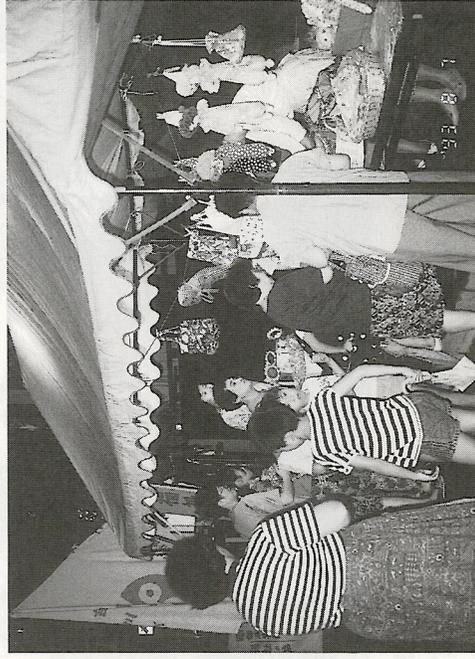
数年前から那加三支部では、福祉施設で作られるいろいろのものを市民の皆さんに見てもらい、買っていただいています。

今年は、あいにくの雨のようにもかかわらず、皆様のご理解とご協力のおかげで売上げも多く、大変よろこばれました。

『福祉の店』は心身障害者が障害を克服して自立をめざし、それを助ける父母の会との共同の手作り品を売らせていただいています。

この日の主な手作り品と売上げ高は、	
星の村（自然卵）	2,500円
あしたの会共働学校（ブック、バンドケーク、エアロン等）	94,000円
虹の家（袋もの、エプロン、小物等）	145,200円
あすなる工房（小物等）	13,100円
合計	254,800円

ありがとうございました。



### 10月31日 健康づくり教室



楽しかったですね。  
大声出して笑う！ 健康にとってもいいです。

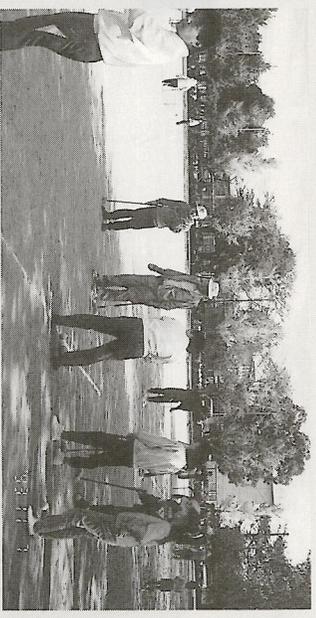
### 10月10日 那加三校下市民運動会



おとうさん！早よう、はよう、ボール！

一生けんめいの顔は、とても美しい！

### 11月7日 三世代ふれあいクローカーゴルフ大会



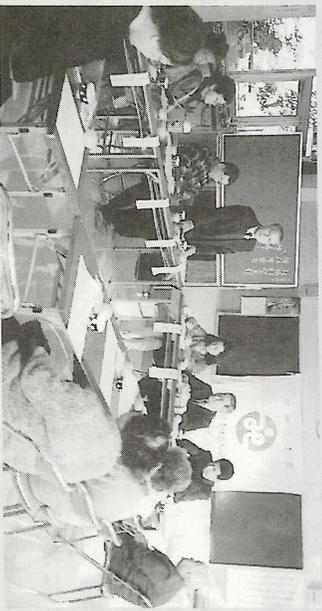
樹々の緑と紅葉が美しく青空に映える那加三小学校  
庭で、お年寄り・親・子三世代が珍プレー・好プレー  
で楽しい時を過ごしました。

### 1月30日 ねたきり老人さんとその介護の

#### 方に友愛訪問

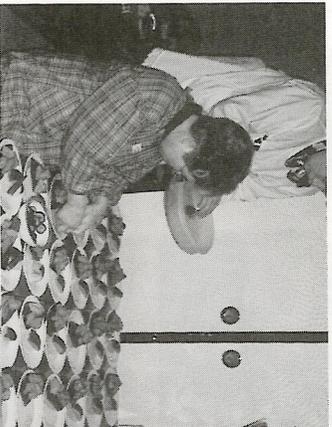
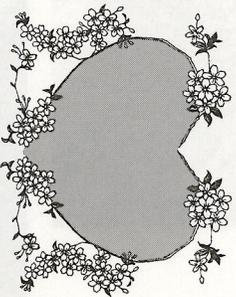
ねたきり老人さんには、お見舞いとして「果物券と  
ティッシュペーパー」をお届けしました。また、介護  
にあたられる家族の方へは、そのお疲れをねぎらう心  
ばかりの「キヤンデー」をお贈りしました。今年は11  
組の方々でした。

### 12月6日 独居老人福祉座談会



福永社協事務局長さんの挨拶の中で、「市内では現在580人の独  
居のお年寄りがみえますが、毎年50人程増える傾向にあります。  
みんな気持を強くもって、家の中にとじこもらず、積極的に色々  
な会合に出て、多くの仲間と交わって下さい。行政も社協も力いっ  
ぱい福祉サービスを心掛けていきます」と、力強く励まされまし  
た。趣味や習いごと、迷惑していること、困っていることなどい  
ろいろな要望も含めて、意見交換ができました。

### 2月11日 ひとり暮らし老人を囲む会



心こめて、手づくりの  
ごちそうが準備されて  
いきます。



食事の間に、とび入りボランテニア南栄町老人クラ  
ブの中島さんが歌に合わせて踊りのサービス。



社会福祉課の小林係長さんも駆けつけて、みんなが昔な  
つかしい「うさぎ追いし かの山、小ぶなつりし あの川……」  
を歌いながら、それに合わせて食後の軽運動。  
顔もほてり、手もぬくみ、楽しい時が過ぎていきました。